

# イリスフェンス1・2・3型

## 取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないでください。

### ■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書にしたがってください。  
また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 支柱の水抜き穴はモルタル等で塞がないでください。

### ■使用上のご注意

- フェンスをゆすったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
- フェンスに雨具・洗濯物・布団等をのせないでください。

### ■梱包明細書

#### ①1・2・3型本体

名 称	員 数
本体	1

#### ②エンドフェンス

名 称	員 数
エンドフェンス本体	1

#### ③T-8柱

名 称	員 数
柱本体	1
ギボシ	1
ギボシ取付ネジ M4×14サラ	2
取付説明書	1

#### ④エンドフェンス柱

名 称	員 数
柱本体	1
ギボシ	1
ギボシ取付ネジ M4×14サラ	2
取付説明書	1

#### ⑤取付部品

名 称	員 数
取付部品	2
フェンス取付ネジ M5×30ナベ	2
フェンス取付ナット M5用	2
フェンス取付座金 M5用	2
フェンス取付バネ座金 M5用	2
取付部品取付ネジ φ4×13ナベテクス	2

#### ⑥エンドフェンス取付部品

名 称	員 数
エンドフェンス取付部品	2
フェンス取付ネジ M5×30ナベ	4
フェンス取付ナット M5用	4
フェンス取付座金 M5用	4
フェンス取付バネ座金 M5用	4
取付部品取付ネジ φ4×13ナベテクス	2

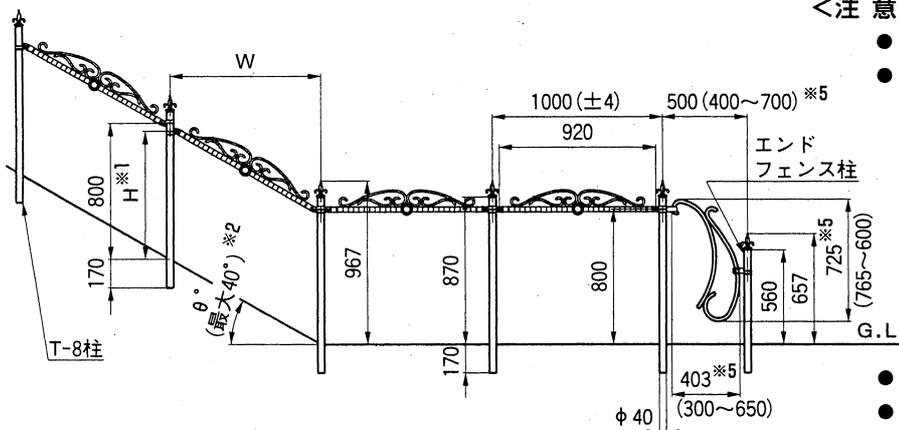
#### ⑦ポット受け **オプション**

名 称	員 数
ポット受け本体	1
固定板	1
ポット受け取付ネジ M5×16トラス	3
ポット受け取付バネ座金 M5用	3

#### ⑧ポットベース **オプション**

名 称	員 数
ポットベース本体	1
ポットベース脚	1
固定板	1
ポットベース取付ネジ M5×16トラス	3
ポットベース取付バネ座金 M5用	3
ポットベース脚取付ネジ M5×14サラ	2

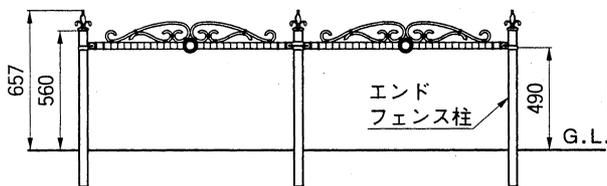
# 1. 姿図および基本寸法図



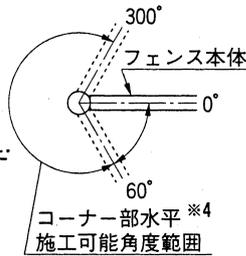
### <注意>

- 左図はイリスフェンス2型の例です。
- 傾斜部のフェンス高さH、柱ピッチWは、下表を参考にして現場で調整してください。  
(※1)

傾斜角度θ	フェンス横棧高さH	柱ピッチW
0°	800	1000
10°	786	986
20°	771	945
30°	754	877
40°	733	785



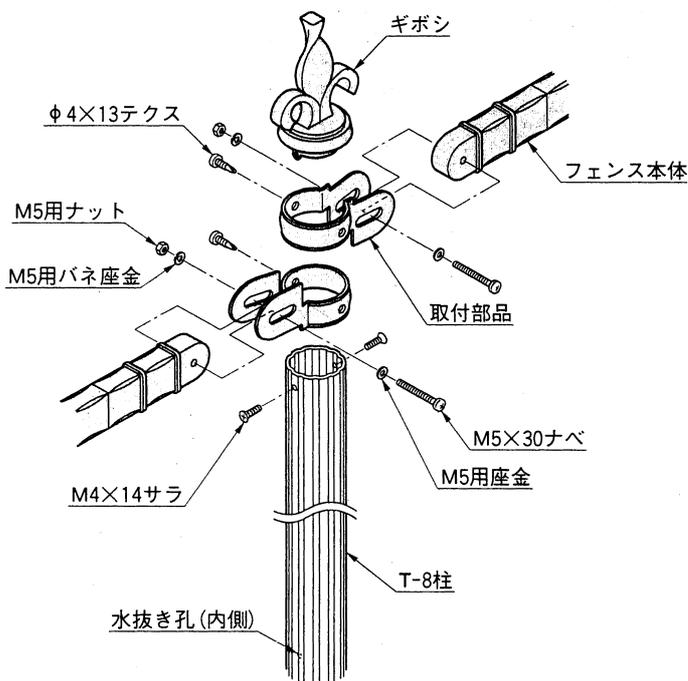
エンドフェンス柱での施工例(※3)



- 傾斜角度の上限は40°です。(※2)
- エンドフェンス柱を使用して、フェンス横棧高さ490の施工ができます。(※3)
- コーナー部の水平角度は60°~300°の範囲で施工してください。(※4)
- エンドフェンスの取付角度によって柱ピッチが変わります。(※5)
- フェンス本体には、市販のハンギングタイプの鉢が吊り下げられます。(1・2型は、市販のフックまたは鎖などを介して吊り下げてください。)(※6)  
重量は8kgまでとしてください。

イリスフェンス1型	イリスフェンス2型	イリスフェンス3型
リング部厚み19mm	リング部厚み19mm	※6

# 2. 柱と本体の取付け



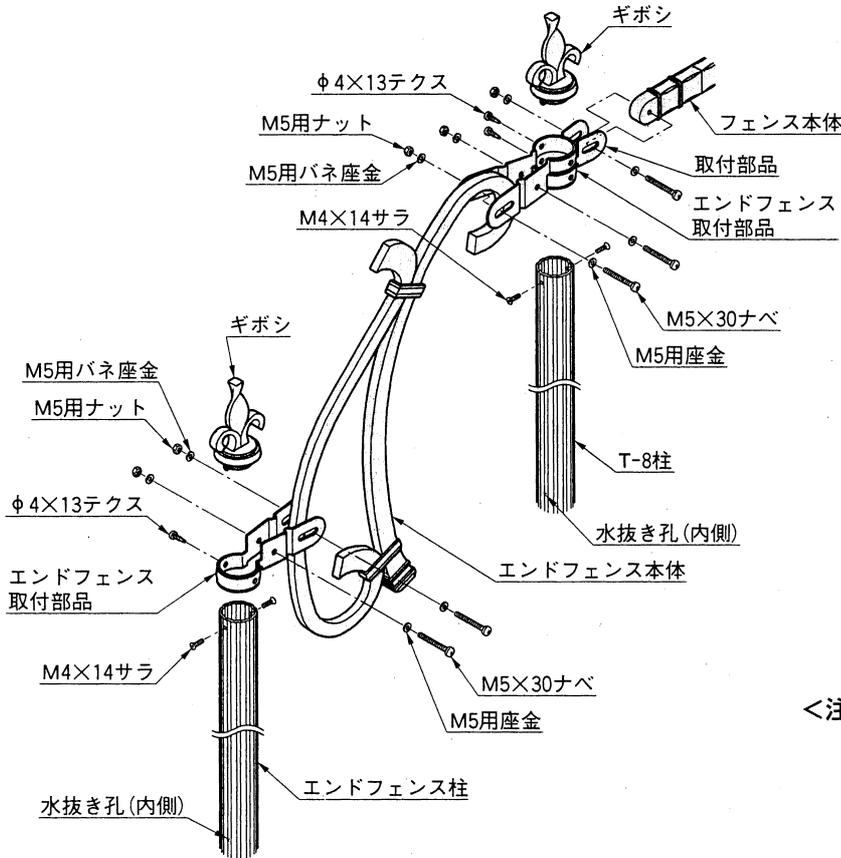
- ① T-8柱を基本ピッチ1000で仮設してください。
- ② フェンス本体と取付部品とT-8柱を、M5×30ナベネジ、M5用ナット、M5用座金、M5用バネ座金を使用して仮組みしてください。
- ③ ギボシをM4×14サラネジを使用して、T-8柱に固定してください。
- ④ フェンスの垂直、レベルを出し、すべてのネジ、ナットを完全に締め付けてください。
- ⑤ 取付部品の孔を通して、φ4×13ナベテクスネジにて柱に取付部品を固定してください。取付部品の固定に使うテクスネジは、電動ドライバーで下孔加工なしで打つことが可能です。
- ⑥ 脚部にモルタルを埋戻して、完全にT-8柱を固定してください。

### <注意>

- 水抜き孔をモルタル等でふさがらないでください。
- 水抜き孔がG.L.以下となった場合は、φ5の孔加工を追加してください。

### 3. エンドフェンスの取付け

※フェンス本体の取付けは、「2. 柱と本体の取付け」を参照してください。

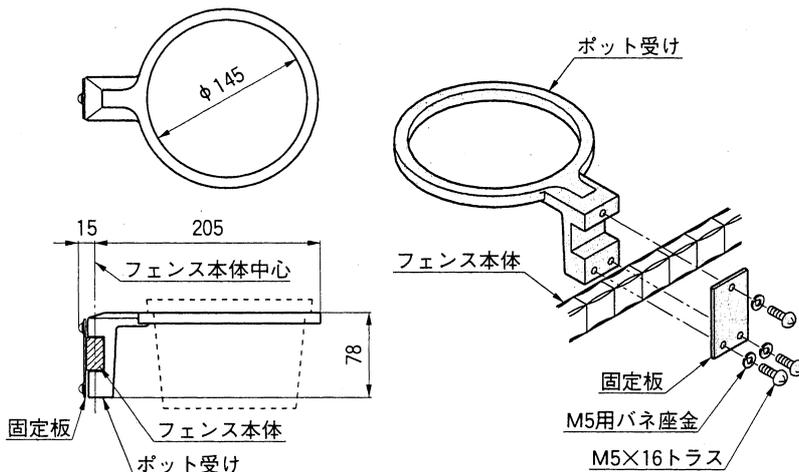


- ① T-8柱とエンドフェンス柱を、400～700のピッチで仮設してください。
- ② エンドフェンス本体とエンドフェンス取付部品、T-8柱、エンドフェンス柱を、M5×30ナベネジ、M5用ナット、M5用座金、M5用バネ座金を使用して仮組みしてください。
- ③ ギボシをM4×14サラネジを使用してエンドフェンス柱、T-8柱に固定してください。
- ④ フェンスの垂直、レベルを出し、すべてのネジ、ナットを完全に締め付けてください。
- ⑤ 取付部品の孔を通して、φ4×13ナベテクスネジにて柱に取付部品を固定してください。  
取付部品の固定に使うテクスネジは、電動ドライバーで下孔加工なしで打つことが可能です。
- ⑥ T-8柱、エンドフェンス柱の脚部にモルタルを埋戻して完全に硬化させてください。

<注意>

- 水抜き孔をモルタル等でふさがないでください。
- 水抜き孔がG.L.以下となった場合はφ5の孔加工をしてください。

### 4. ポット受けの取付け



- ① ポット受けをフェンス本体にはさみ込んでください。

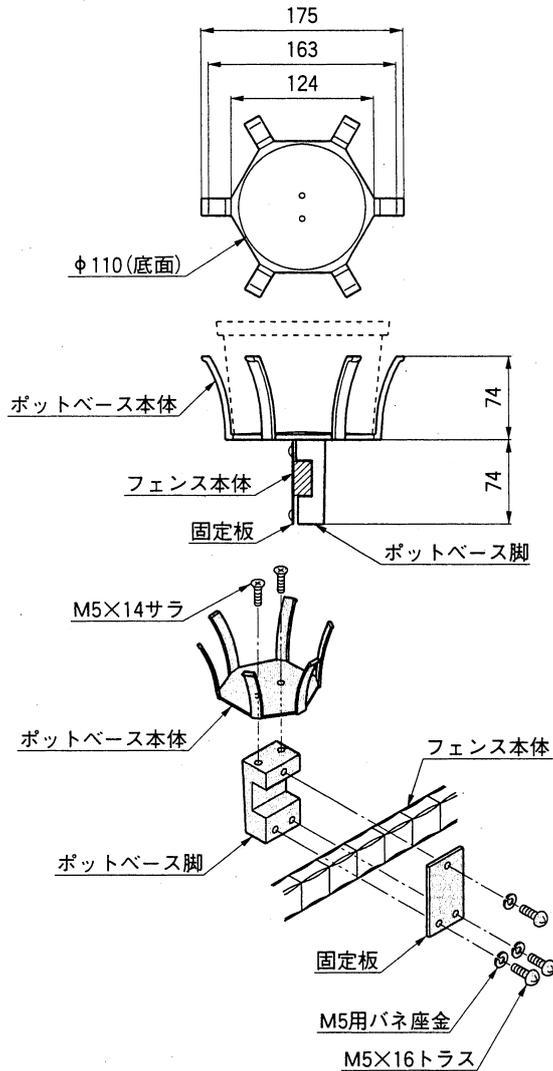
<注意>

- ポット受けの取付位置はフェンスによって異なります。A図で取付位置を確認してください。
- ② 左図のようにフェンス本体の裏側から固定板でおさえ、M5×16トラス、M5用バネ座金を使って固定してください。
- ③ 市販の素焼き5号鉢を取付けてください。

イリスフェンス1型	イリスフェンス2型	イリスフェンス3型

ポット受け取付位置(A図)

## 5.ポットベースの取付け



- ① ポットベース脚をフェンス本体にはさみ込んでください。

### <注意>

- ポットベース脚の取付位置はフェンスによって異なります。B図で取付位置を確認してください。
- ② フェンス本体の裏側から固定板でおさえ、M5×16トラス、M5バネ座金を使って固定してください。
- ③ ポットベース本体をポットベース脚に、M5×14サラを使って固定してください。
- ④ 市販の素焼き5号鉢を取付けてください。

イリスフェンス1型	イリスフェンス3型
<p>173 53 120 ポットベース脚取付範囲</p>	<p>220 220 ポットベース脚取付位置</p>

ポットベース脚取付位置(B図)

### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

- 御使用いただきましてありがとうございました。

### 施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

**C234**

199901A